

山本 康夫 さん (57) 橋本市企画部国体推進室長



おもてなしの心で本市ならではの大会を目指す

橋本市の国体推進室は、平成23年7月1日に設置されました。本市では、正式競技としてサッカー、バレーボール、ソフトボール、デモンストレーションスポーツとしてソフトバレーボールを実施する予定です。「和歌山を元気にする国体」を成功させるために、市民一人ひとりの英知と情熱を結集させ、「おもてなしの心」で選手や役員をはじめ、観戦に来られる方々に満足していただける本市ならではの大会を目指します。

大会期間中は、1000人を超える選手らを迎え入れることになりますので、隣接する大阪や奈良のまちにも協力を要請し、選手の皆さんが過ごしやすい環境づくりを図ります。また、京奈和自動車道が全線開通すれば交通アクセスも飛躍的に向上するので、早期の完成を期待しています。

本市は、空手や少林寺拳法、剣道、サッカーが活発で、全国大会の常連です。オリンピック水泳競技で日本人女性初の金メダルに輝いた前畑秀子さんの出身地でもあるので、水泳選手の活躍にも期待しています。

また、本市は、古い文化と新しい文化が融合するまちです。市内には、秋には見事な紅葉が楽しめる玉川溪流や、地下から豊富に湧く温泉などもあり、自然の豊かさが魅力です。大会では、選手の方々に存分に楽しんでもらいたいですね。